

広報



あさひ

— 今月のおもな記事 —

- 除雪計画まとまる
道路延長は 12.7km…(2)
- 旧役場跡整備事業
公園など完成…(3)
- 年末年始火災予防
ついうっかりに注意…(4)
- 朝日町農業祭開く…(4)
- 昭和51年度朝日町
会所の決算状況…(6)(7)

昭和52年12月10日発行 発行所 朝日町役場 ☎ 07658 3-1100 千939-07 昭和32年8月8日第3種郵便物認可 定価25円 印刷 西越印刷



いよいよ冬将軍 除雪計画まとまる

除雪道路は一二〇キロ

みんなの協力で雪のない道路を

いよいよ雪の季節です。雪道の交通を安全に少しでも快適に保つため、関係道路機関では、道路除雪計画をまとめ、除雪車を整備し本番にそなえています。

除雪効果を高めるため、町民のみなさんの積極的な協力をお願いします。

生活道路は近所 機械除雪にも限度 共同で除雪を が、地区内道路(生活道路)や狭い道路などは実施できかねるので、隣近所共同で除雪をお願いします。

路上駐車は 作業能率が悪く、衝突やめましよう 突の危険があるためその区間の除雪ができない場合もありますので、路上駐車をやめましょう。

家の前の堆雪を 除雪車によって堆始末ねがいます 積した戸口の雪や屋根雪は、各自で処理しましょう。川や流雪溝の 町内会や上・下流投雪は計画的に の関係者と協議して利用しましょう。流雪溝のフタは利用後すぐにきちんと閉めてください。被害防止のため 除雪車による被害の恐れのある道路沿いの標識を

の物件(植木、へい垣、けいはん、消火栓等)には強固な標識(赤布を付けたサオなど)などで確認できるようにしてください。

要望苦情は町 困難な除雪実態に对内会を通じて し、まず寛容をお願いします、ご意見等は町内会の役員を通じて申し入れてください。

●各道路の除雪担当機関

▽国道

建設省黒部国道維持出張所

▽県道

富山県入善土木事務所

やめよう とめよう酒飲み運転

年末年始の交通安全運動

十二月十二日から一月十一日まで

師走に入りいよいよあわただしくなりました。年末年始は飲酒の機会が多くなる時期でもあり、また、交通が混雑し事故の誘発が心配される時でもありますので町民総ぐるみの力を結集して交通事故の防止をしなければなりません。とくに例年多発する飲酒運転の絶滅、歩行者、自転

車利用者等の交通弱者の安全を確保し、事故防止の徹底をしましょう。

◎飲酒運転を絶滅しよう

・忘年会、新年会、各種会合等酒類を出されることが予想される際には、絶対に車を運転して行かない。

▽町道

朝日町道路除雪本部(建設課内、雪三一一〇〇内線四五時間外直通雪三一一〇四)

(写真は、高速除雪車による早朝の雪のたたかい)



・酒を飲んだ時は、絶対に車を運転しない。
・運転する者に酒類を飲ませない。
・酒を飲んだ者に運転させない。
・家族が飲酒の席へ出向く時には、絶対に車を運転させない。
・各種会合で、飲酒運転絶滅を申し合わせるなど、地域、会社、事業所、町内会ぐるみの運動をひろめよう。

◎次のことを守ろう

・道路横断の際の左右安全確認をする
・道路へのとび出しはしない
・幼児から「目を離さない」歩行中「手を離さない」
・自転車利用者は飲酒、無灯火運転は絶対しない
・左右折台図と正しい右折方法を行う
・運転者は、歩行者、自転車利用者の保護をする
・過労運転、速度の出し過ぎ、信号無視など暴走運転の禁止
・積雪時のタイヤチェーン、スノータイヤ装着の実行



水島信一氏に

泊出身

黄綬褒章

五十二年秋の褒章で、朝日町泊(三浦町)出身の水島信一氏(東京都大田区田園調布三ノ二ノ三に在住)が、黄綬褒章を受章されました。

水島氏は、現在佐藤工業KKの安全部長で、また建設工業労働研究会副理事長、東京建設業協会労働委員長など関係団体の要職にあつて、労働災害の防止に努められた功績が認められたものです。

朝日町公民館関係職員

県公民館大会で

表彰される

去る十一月十日、富山県公民館大会が開催され、この席上において左の方々が、公民館活動の功労者としてそれぞれ表彰並びに記念品が贈られました。

表彰状授与

朝日町中央公民館主事

間部 善治

感謝状授与

大家庄公民館長

川上 嘉一

笹川公民館長

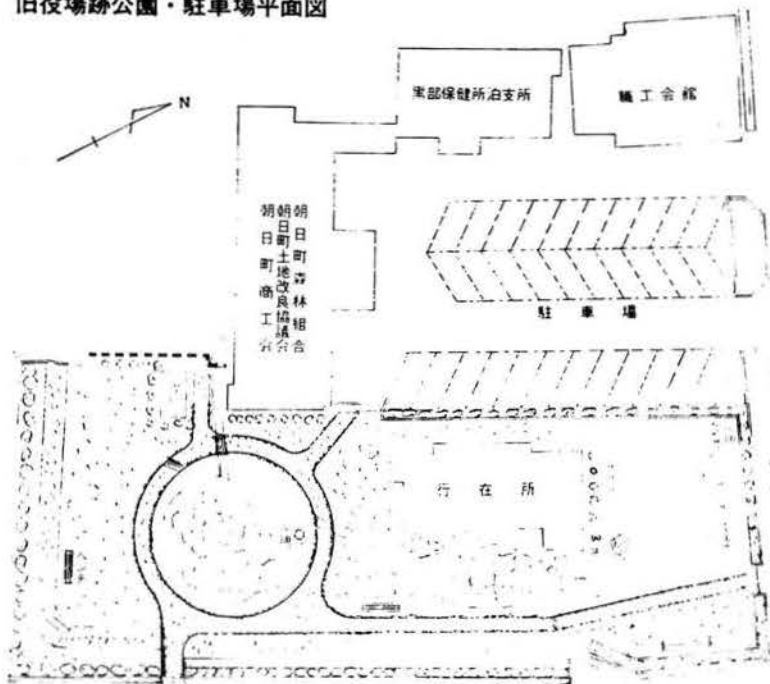
折谷 隆一

功労表彰授与

朝日町教育委員会社会教育主事

岡本 輝夫

旧役場跡公園・駐車場平面図



旧役場跡整備事業

公園・駐車場・公衆便所完成

明治天皇
ご巡幸の
行在所も改装される

公園内に

遊歩道・ベンチ設置

役場庁舎の旧小学校校舎への移転により、旧庁舎は、明治天皇が北陸ご巡幸のさい行在所となった特別室を残し取り壊され、跡地は公園、駐車場として整備中でしたが、このほど完成しました。



公園内の周辺には、町花「ツツジ」、町木「ヒメコマツ」やカイズカイブキが植え込まれ、町民が利用しやすいようにと玉砂利を敷いた遊歩道、ベンチ、トイレなどが設けられており、また、行在所についても改装されました。

(写真は、整備された旧役場跡地周辺)

国道八号線平柳交差点

地下歩道工事

始まる

完成は 国道八号線と県道朝日・宇奈月
来年二月末 線が交差する平

柳地内は、事故多発地帯であるため、地域住民から交通安全施設として地下歩道の設置が要望されていましたが、このほど建設省では、事業費約三千万円を投じ、来年二月末の完成をめざし工事を開始しました。

この地下歩道は、幅二・八メートル高さ二・六メートルのボックスで、中央帯は自転車を引きれるようになります。



工事期間が長いので、交通安全に十分気をつけてください。

(写真は、工事中の平柳交差点)

農村総合整備事業 井の口 農村公園完成

井の口農村公園は、昭和五十一年度から着手されている農村総合整備モデル事業の環境整備の一つとして設置されたもので、舟川新、三枚橋の農村公園について三つの農村公園です。

公園には、田園にマッチするよう周囲には擬木の柵、中央には花だんが造られてあり、緑花のなかで地区民が楽しく憩うことのできる場となり多くの方の利用が期待されます。



年の始の防
年火災予

薄れがちな警戒心

ついうっかり
だいじょうぶだろう
に注意

年末年始の時期は、人の動きもあ
わただしくなり、忘年会、新年会など
の飲酒の機会も多く、とかく火に対
する警戒心が薄れがちになります。
火災のほとんどは不注意によるも
ので、忙しさのあまり「ついうっか
り」とか、「だいじょうぶだろう」
などというような安易な気持が原因
となっています。

(朝日町消防本部)

この時期における町民の防火意識
の向上と人命損傷事故の絶無を期す
ため、次の要領で歳末特別警戒を実
施します。

○サイレン吹鳴

▽吹鳴日時

12月28日から12月31日まで
午前7時、午後9時の二回

▽吹鳴方法

演習招集信号

—— 休 ——

十五秒 六秒 十五秒

—— 休 ——

六秒 十五秒

▽吹鳴区域

朝日町全域

朝日町消防団出初式

一月六日(土)

恒例の朝日町消防団出初式は、一

耐震自動消火装置を

移動式石油ストーブに
火の気が多い季節となりました
ところで、家庭などで使用されて
いる液体燃料を使用する器具のう
ち、移動式石油ストーブにあって
は、朝日町火災予防条例により、
地震等により自動的に消火する装
置か、燃料の供給を自動的に停止
する装置を設けたものでなければ
ならないことになっています。

購入、使用の際には十分注意して
ください。
なお、昭和四十九年一月一日に
おいて現に使用されているものに
ついては、昭和五十三年一月一日
までの間は、この規定の適用はあ
りませんが、まもなく期限切れと
なりますので、早めに耐震自動消
火装置のあるものに切り替えて
下さい。
(朝日町消防本部)

＝県知事選挙結果＝

投票率は 64.43%

十一月二十七日、富山県知
事選挙が執行されました。
当日は天候にも恵まれ高投
票率が期待されましたが、
全県下的な低調ムードを脱
しきれず、本町においても
前回(四十八年)知事選の
投票率を五割弱下回りました
。今後選挙人のみさんの
積極的な投票参加をお願い
します。
(朝日町選挙管理委員会)

富山県知事選挙投票結果

区別	選挙当日 有権者数	投票者	投票率
男	6,383人 (6,225)	3,953人 (4,069)	61.93% (65.37)
女	7,513 (7,524)	5,000 (5,432)	66.55 (72.20)
計	13,896 (13,749)	8,953 (9,501)	64.43 (69.10)

() 内は、前回(昭和48年)知事選の数

<第一回>

朝日町祭 日業 朝農

多彩な催しで

にぎわう

去る十月二十八日、二十
九日の両日朝日町中央農協
において、農林漁業の生産
技術の向上と管内の特産品
の紹介を目的に、第一回朝
日町農業祭(主催・朝日町
農林漁業振興会)が開かれ
ました。



会場にはどれも見事な農産物や、
大豆を主材料にした料理コンク
ー、自然の草花等の生花展、生活工
夫展、朝日町管内の農産物等産地直
結による特産品の即売など多彩な催
しでにぎわいました。
また、同農協農機具サービスセン

ターにおいて、日頃の農作業の成果
を競って、大型トラクターの運転競
技会が行われるなど、はじめての農
業祭にふさわしい二日間でした。
農産物品評会などの成績は、次の
とおりです。

◆金賞

(朝日町農林漁業振興会長賞)

○農産物品評会の部

▽穀類の部。コシヒカリ、林静
子(大家庄)／谷口敏(南保)

。大豆／折戸惣市(五箇庄)

▽葉菜類の部。白菜／藤田吉弘
(大家庄)▽根菜類の部。ねぎ

／道下賢次郎(大家庄)▽いも

類の部。里芋／水井寅次郎(大

家庄)▽果実類の部。かき／沢

井智喜(山崎)▽球根の部。チ

ューリップ／沢田行康(大家庄

)▽山菜類の部。わさび／長崎

小太郎(南保)▽加工品の部

。わら加工品／下沢角松(泊)

○料理クンクールの部

▽料理／西村のり(五箇庄)

○生活工夫展の部

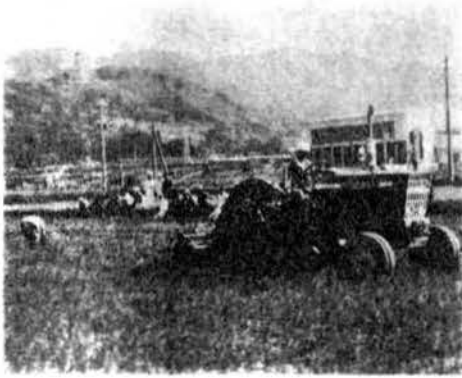
▽民芸品／長井ヨシエ(笹川)

○トラクター競技の部

▽優勝／大家庄東部第一営農組

合

(写真は、農産物品評会会場と
トラクター運転競技会)



町営工事入札状況

— 100万円以上 —

- ◇総合グラウンド環境整備工事
工事費 516万円
工期 11月1日～53年3月15日
延長 排水273.6m
- ◇田中～大鷲谷線道路欠所災害復旧工事
工事費 205万円
工期 10月31日～12月20日
延長 44.3m
- ◇笹川59号線拡幅改良工事
工事費 363万円
工期 11月1日～53年3月10日
延長 128m
幅員 4.0m
- ◇農村総合整備モデル事業
(集落排水路17号一蛭谷)
工事費 200万円
工期 11月1日～53年2月20日
延長 102.9m
- ◇総合グラウンド線舗装新設工事
工事費 476万円
工期 11月1日～12月5日
延長 207.6m
- ◇藤塚～下野線舗装新設工事
工事費 199万円
工期 11月1日～12月5日
延長 240m
- ◇柳田～学校線舗装新設工事
工事費 124万円
工期 11月1日～12月5日
延長 120m
- ◇窪田～学校線舗装新設工事
工事費 168万円
工期 11月1日～12月5日
延長 215m
- ◇野中～小在池線舗装新設工事
工事費 176万円
工期 11月1日～12月5日
延長 165m
- ◇林道越道線改良事業(幅改1号)
工事費 244万円
工期 11月13日～53年3月20日
延長 50m 幅員 4.0m
- ◇林道越道線改良事業(幅改2号)
工事費 628万円
工期 11月13日～53年3月20日
延長 60m 幅員 4.0m

一人ぐらし老人

一日招待される

十一月十七日基幹集落センターにおいて、一人ぐらし老人の一日招待が行われました。
招待された五十人余りの老人は、風呂につかったり、中食をともしながら一日のんびりと歓談しておられました。



<女子は平日道が優勝>

9月24日から開催されていた第1回夜間バレーボール大会は、11月24日に男女の優勝戦が行われ、女子では平柳・日東町・道下で編成された平日道チームが2-1のスコアで朝日町保育所チームを破り優勝しました。また男子は、大家庄ヤンキースが優勝しました。



大変盛会な

成人大学講座

朝日町中央公民館では、九月以降福祉センターなどを会場に、町民成人大学講座、俳句・書道・短歌・版画教室を開催していますが、町民待望の教養講座として人気を集めており、十二月月上旬でひとりの課程を終了の予定です。



<収穫の喜び分けあう>

大家庄地区の勤労青年グループは、ふるさとヤングスクール活動の一環として、舟川沿いの休耕田を利用し、大根、キャベツなどの野菜を栽培していましたが、去る11月6日に収穫し、町内の方々に配布したところ大変喜ばれていました。



保険料の納め忘れはありませんか

師走、なんとなく気ぜわしい月ですが、一年のしめくりの大切な月です。今年一年のやり残したことを忘れていたことがないか確かめてみましょう。

ところで、国民年金の保険料の納め忘れはありませんか。

国民年金の老齢年金を受けるためには、保険料を二十五年以上納付していること、また障害年金や母子年金については、最近の一年間の保険料をすべて納めていることが必要です。

保険料の納め忘れをそのままにしておいて二年経過しますと、時効となつて納めることができなくなります。

時効となった期間が多くなりますと、将来、老齢年金が受けられなくなります。

こんなことがないよう、国民年金の保険料は、決められた日までに必ず納めましょう。

納期は、次のとおりです。

○第一期(六月納期)

四・五・六月分

○第二期(九月納期)

七・八・九月分

○第三期(十二月納期)

十・十一・十二月分

○第四期(三月納期)

一・二・三月分

詳細は、役場住民課国民年金係(電話三一〇〇、内線二九)へ

備を重点とし 12億7千万円投資

二 昭和51年度決算報告 二

前年度に比べると、
歳入 8億3,993万円 33.5%
歳出 8億 436万円 33.9% 増加しました。

- ・都市計画街路事業 6,586万円
- ・道路新設改良事業 1億1,426

教育条件の整備

- ・小、中学校運営費 1億8,492万円
- ・泊小学校改築費 5,778
- ・五箇庄小学校プール建設 2,009
- ・町民体育館、
グラウンドの建設 3億3,454

産業基盤の整備

- ・農業構造改善事業 1億6,359万円
- ・農工一体化推進事業 1,224
- ・広域農道整備事業 1,549
- ・農村総合整備事業 1,865
- ・林道の開設と舗装 7,923
- ・造林事業 3,065
- ・山村振興事業 7,048
- ・漁港改築事業 1,679
- ・商工業振興 2,502
- ・観光事業 2,358

郷土の保全

- ・消防自動車の購入 940万円
- ・がけ地等危険住宅移転 384
- ・災害復旧事業 2,546

などであります。

これらのほかに広域圏事業負担金 5,784万円や公債費 1億590万円などが歳出の主なものであります。

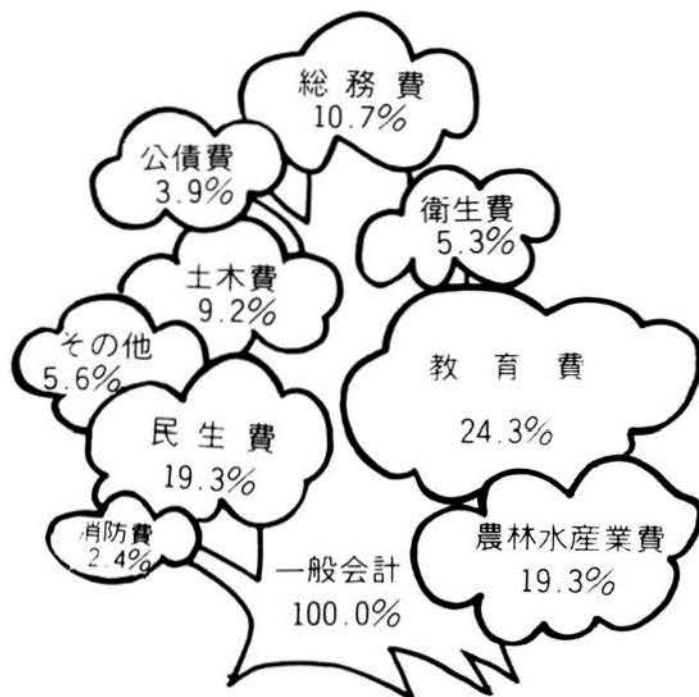
このように、数多くの事業等の実現をめざして積極的に推進し、住民と行政とを直結することに努めました。

特別会計

	歳入 万円	歳出 万円	差引 万円
◎国保会計	47,900	43,752	4,148
◎診療所会計	3,364	2,881	483
◎簡易水道会計	1,366	1,297	69
◎用水会計	264	252	12

企業会計 (泊病院)

	歳入 万円	歳出 万円	差引 万円
収益的収支	90,778	86,596	4,182
資本的収支	3,162	3,702	△540
計	93,940	90,298	3,642



◇ 町民1人当り決算額

歳出 (目的別)	決 算 額	町民1人当り
議会費	46,438千円	2,363円
総務費	288,971	14,708
民生費	519,484	26,440
衛生費	142,348	7,245
労働費	27,396	1,394
農林水産業費	520,423	26,488
商工費	54,773	2,787
土木費	247,413	12,592
消防費	63,310	3,223
教育費	654,307	33,303
災害復旧費	25,468	1,296
公債費	105,904	5,390
歳出合計	2,696,235	137,233

住みよい町づくりと生活環境整備 建設事業費に

◇ あらまし ◇ 昭和51年度の決算規模は一般会計と特別会計合わせて

歳入 33億4,903万円 (前年度25億 910万円)

歳出 31億7,808万円 (前年度23億7,372万円)

一般会計

◎収支 1億2,382万円の黒字

昭和51年度の一般会計決算額は、

歳入 28億2,006万円 (前年度20億4,912万円)

歳出 26億9,624万円 (前年度19億3,950万円)

で前年度と比較して、歳入では7億7,094万円、37.6%の増、歳出では7億5,674万円、39.0%の増になりました。

歳入から歳出を差引いた実質収支は、1億2,382万円の黒字をみており、単年度収支でも1,756万円増加しています。

この実質収支1億2,382万円のうち将来の財政の調整資金として5,000万円を積み立て、健全な財政運営を図っていきます。

◎歳入

地方交付税 8億678万円

歳入決算のうち、最も多いのは地方交付税8億678万円で、前年度より1億1,373万円、16.4%の増となり、歳入の28.6%をしめています。

次いで国、県支出金の7億7,922万円で、前年度よりも26.1%の増で歳入の27.6%にあたります。

町税は、4億7,130万円、23.3%の増で、歳入全体の16.7%にあたり、これを町民1人当りにしますと、23,988円となり、町民1人当りの行政費137,233円の17.5%に相当します。

このほかに、体育館建設、保育所新築、道路新設改良、学校プール新設や、消防自動車購入などの各事業にあてるための町債3億7,303万円、保育料6,943万円、造林事業、林道事業や農

道事業などにあてた分担金1億560万円などが、歳入決算の主なものであります。

◎歳出

投資的経費は 12億7,798万円

歳出決算を目的別でみますと、大きな比率をしめているのは教育費、農林水産業費、民生費及び総務費で、この四つの経費で全体の73.6%となっています。

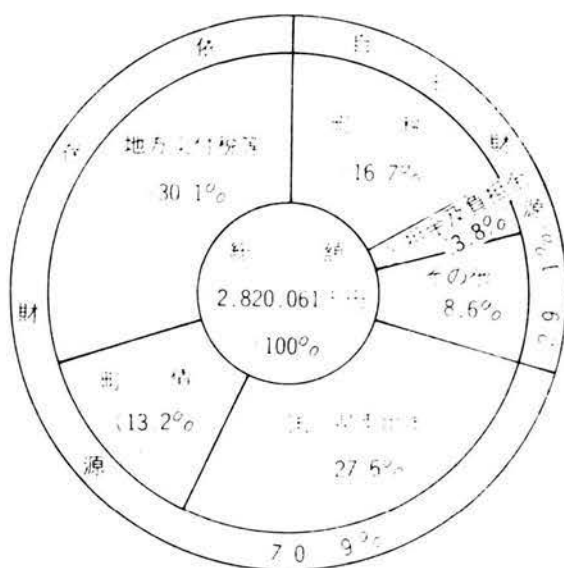
次に性質別に分類すると、義務的経費36.1%投資的経費47.4%、その他の経費16.5%となっており、特に投資的経費は、前年度(6億9,154万円)に比較し、84.8%の増となっています。

歳出の内容を「生活環境の整備」、「教育条件の整備」「産業基盤の整備」及び「郷土の保全」の四大政策別にその主なものを列挙しますと、

生活環境の整備

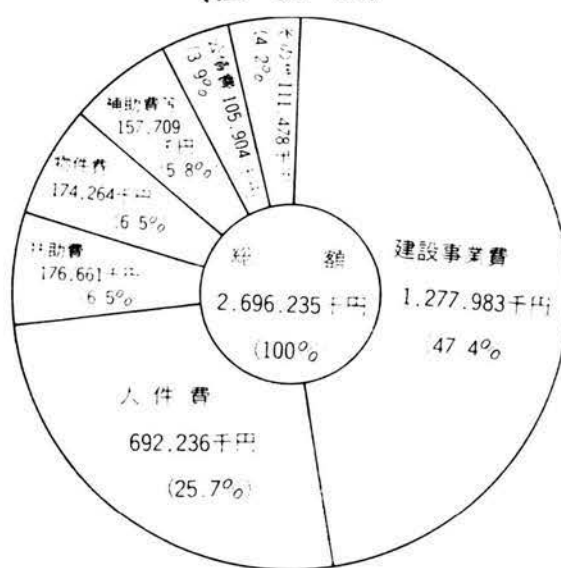
- ・ 高齢者医療費 9,639万円
- ・ 乳児等医療費 523
- ・ 児童手当の支給 1,707
- ・ 保育所運営費 2億3,206
- ・ 泊南部保育所新築費 8,946
- ・ 予防接種と住民検診 647
- ・ 地下水調査と環境美化 703
- ・ 泊病院事業への出資、助成 2,458
- ・ 簡易水道事業への助成 671

歳入の状況



歳出の状況

(性質別)



着飾るよりも 昭和52年度 朝日町成人者名簿照会 心に晴着を

この名簿は、昭和32年4月2日から昭和33年4月1日までに生まれた、昭和52年度成人該当者を記載したものです。この名簿に記載もれになっている方は12月24日までに教育委員会事務局(雷 2-1104)へお知らせください。ご連絡のない場合、成人者名簿に記載されないことがありますからご了承ください。

堀内智子	長井靖彦	長井妙美	長井摩留美	長井文女	長井大岳	竹内隆広	竹内絹子	小塚嘉久子	折谷千秋	笹川地区	嘉義晴夫	米谷三裕	宮川哲哉	水島恵子	水島利明	水島敏彦	前川多喜子	加藤竜子	加藤晴美	加藤千代喜	加藤るみ子	岡本直美	扇谷俊春	扇谷昭子	内堀真紀子	宮崎地区	根建千秋	水島誠二	水島千恵美	水島雄一	水島憲彦	水島忠昭	長井智寛	高島周二	境地区	
佐久間明美	加藤信行	折谷清子	秋山幸子	古市美登里	氷見千佳子	大蔵慶子	高田蓉子	桑守豊懋	泊二区	池田恵子	宮崎学	松田広子	古沢康子	田原伸二	篠川鈴子	大島喜芳	真岩ひとみ	久米猛夫	福地謙治	川上実	脇山悠子	島山朗	佐野川薫	稗畑京子	安達明彦	横山高章	中村高章	殿村修	荒川理江子	横山秀男	高崎達夫	村上正幸	藤沢英夫	萩原裕司	泊一区	
高橋しのぶ	笹川美保子	笹川久	開発悠二	大沼雄一	長沼貞信	中島美枝子	中島美枝子	泊三区	秋元賀津之	米田久美子	佐藤靖子	佐藤三代美	後藤昇弘	岡本安夫	大西敏夫	福平敬治	中島敬治	寺田敬子	下沢ゆかり	笹川明夫	佐渡順子	岡田悠子	山口悠子	大和真理子	村上淳子	長井喜代美	土井喜代美	尾崎裕子	伊藤絹子	米丘晶子	平崎真一	後藤利行	西島乃里子	土居誠	石倉和代	木村博明
大森裕美	大久保明美	五箇庄地区	萩原稔	野沢里美	戸川達留	建部正美	土井満江	穴戸公子	斉藤一江	佐藤小夜子	扇原和子	井上孝治	水島英子	平田俊彦	平坂牧子	谷口三喜男	河村由加利	細田佐織	平坂康子	田中修	荒尾日出徳	森孝子	真部朗	平崎紀子	竹中秀美	小松秀美	岡本照美	平沢真実	竹中真実	笹川一俊	加賀正則	谷原栄一	石原妙論	荒川俊広	居波俊広	
長谷川ひとみ	浜川弘子	佐渡隆司	佐渡千景	窪田和子	小竹正美	吉江修	吉江信男	高島日登美	高島伸幸	篠田義孝	篠田紀代乃	沢田雅彦	折戸範真	折戸加奈代	追分明美	上野正子	上野与松	吉井信也	広瀬陽子	西村貢	中島貴恵子	名越淳子	重田由美子	南田瑞恵	山本典子	山手清和	南手清和	南手清和	高嶋美穂子	田中敏幸	田中耕一	勝田曜子	河内宏生	南保地区		
大蔵博道	山崎地区	米丘英一	山本久留美	長崎由香利	中山秋芳	谷口伊久子	谷口雅彦	谷口敏彦	谷口美栄	竹内恭子	竹内友子	吉田真代	山本弘美	吉田弘美	堀地祐司	更田孝子	近藤きよみ	長谷利幸	中島雅子	小坂真知子	大森興治	湯上美久子	道用慎一	小林幸男	小林裕昭	南部修二	南部尚人	瀬戸孝俊	宇田宏子	宇田速雄	井田俊彦	篠原和仁	勝原靖志	石原雅子		
弓野秀人	森木正保	名越多津子	長能光俊	伊藤齊美	石橋弘子	大家庄地区	道島悦子	古市直樹	善万雅子	上村裕子	鹿熊裕二	鹿熊裕二	大井安子	江端安子	稲荷靖博	小杉嘉博	長田弘明	長田美也子	牧野泰久	小山まゆみ	上不良昭	黒崎妙子	久我口省進	安達真弓	山本幸成	名古屋孝之	谷口みゆき	池田正明	安達清美	赤川慎二	長津昇一	長津雄一	谷津善計	仙名こすい	大蔵良一	
小川裕美	道下恵子	富岡治雄	大井文男	大井文男	由井誠	山崎ひとみ	岡田ひとみ	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志	藤田隆志

子供たち

二十人を迎え

一日里親会実施

朝日町社会福祉協議会では、恵まれない施設の子供たちに家庭の味を楽しませようと十月一日、二日の両日にわたり富山愛育園の児童二十人を迎えて、一日里親会を実施しました。

今回の里親は、次の方々になっていただきました。

小塚秀然(笹川)、折谷信一(笹川)、坂東誠一(下横尾)、松本保雄(東下町)、寺西モトエ(本町)、酒井敬三(幸町)、平坂隆一(幸町)、杉田清作(栄町)、林得明(三枚橋)、水野健一(辻)

一日里親と里子は、各家庭で食事をしたり、ゲームをして遊んだり、また家事の手伝いをするなど楽しい一夜を過ごし、喜びとうれしさをかくし切れない表情で迎えるバスで帰りました。

一日里親募集

社会福祉協議会では、一日里親を募集しております。親の味を知らない施設の子供たちを一年一回、もしくは二回親がわりになって預ってください。

里親の希望される方は、朝日町福祉センター内朝日町社会福祉協議会(番三〇五七六)へ申し込み願います。

近海魚料理コンクールで

殿村さんが一位に

果実生活改善推進協主催

富山県食生活改善推進協議会主催のイワシ、サバ、カワハギを使った魚料理コンクールが十月二十九日に行われ、朝日町食生活改善推進協議会の代表で出品された殿村郁さん(西町)の「イワシのみそづけ揚げ」が見事一位に選ばれました。

殿村さんの作品は、獨創性、普及性、そして短時間に作られるうえ、見た目にもきれいで、美味、安価は多くの長所が特にすばらしいと認められたものです。

◆図書館だより◆

＊読みたい本がなかったら
読みたい本が貸し出されていたときは、予約しておいて下さい。本が返ってきたら連絡します。

探している本がないときは、ほかの図書館から一カ月間借りられます。

図書紹介

◎新越中風土記全三部

「富山県の歴史と風土」 特装本
「越中路の自然と生活」 写真集
「越中民謡の旅」 レコード集

富山県のすべてを体系的にとらえた県下初の総合県誌

新刊図書

▽児童図書△

りんごころりん いたずらけんぼう
はなのオルガン ふしぎなおとさ
つきはごめんね チクチク はじめ
てのおるすばん くまでんしゃも

●愛の献血●

協力者芳名 ー10月実施分ー

吉江守熙(草野)、土師清法(赤川)、山田京子(赤川)、川久保慎二(沼保)、脇山 実(泊)、水島吉範(橋向町)、高木友一(桜町)、松本研一(宮崎)、沢田輝美(月山)、双川良則(三浦町)、清水規明(金山)、蓬沢 守(山崎)、渡辺昇(境)、中島貴恵子(月山)、広田万紀子(草野)、追分美穂子(草野)、長井妙美(笹川)、東久美子(南保)、山手昭彦(桜町)、川久保 稔(沼保)、大久保 豊(桜町)、越間利志雄(南保) 山本武夫(山崎)、田口美代子(泊)、大浜清光(宮崎)、南部修二(南保)

26名
(富山赤十字血液センター)

うすくおねえちゃん くじらのなみだ そらとぶずぶーん まんもすぶう ちいさなたからもの 三びきの おぼけ にげだしたびよん

そらにのぼったかさや とおくへいつたたくちゃん

一般図書

戦後日本をダメにした学者、文化人

俳句歳時記 風景
俳句をたのしく
短歌をたのしく
美しいキモノ きものコート集

おそい目ざめ
漂白の記
マンボウ響曲
新日本史探訪
女王卑弥呼99の謎
富士山99の謎
家紋の知識一〇〇
読書世論調査30年
四季のおべんとう20選
お菓子とおやつ12カ月
新ガンの知識
治安維持法
河上肇詩注

岩波新書 潮見俊隆
岩波新書 一海知義

婦人画報社
秋山ちえ子
萩原 葉子
北 杜夫
海宮寺潮五郎
樋口 清之
春田 俊郎
能坂 利雄
毎日新聞社
女子栄養大
女子栄養大
ハリス

明星の話 岩波新書 富田弘一郎
日本陶磁全集 伊賀 中央公論社
加藤まさを抒情画集 加藤まさを
自伝抄 今 東光他
時の扉 辻 邦生
恋燈 上 北景 優子
さらば星座 上下 黒岩 重吾
大いなる逃亡 田中 光二
私は13才 草鹿 宏

(朝日町中央図書館 番三〇五七四)

朝日町善意銀行

社会福祉のために、次のかたが
たから善意の預託がありました。

泊芸妓組合より秋のおさらい会
を開催した益金五万円

とく名古切手二六二枚

錦鯉愛好会より一万六千円

草野 在田丞豊さんより町の恵
まれない方々に、馬年であり馬のよ
うに元気をだして下さいと色紙五十
枚と百円玉二万円

〈今月の表紙〉

表紙の歌のつづきを歌ってみよう

ひとなげ ふたかやす みなげ
よこやす いつなげ むかやす
なななげ やかやす このなげ
とうかやす ひとなげ ふたかや
す みつがよ(なげの歌)

ひとつんから ふたつんから み
つんから よつんから いつつん
から むつんから ななつんから
やつんから このつんから と
うつんから ひとつんから ふた
つんから みつがよ

(かけとりの歌)

地方により竹じゃくくり、竹バ
ら返し、竹返しと呼ばれるこの遊
びは笹川ではみかわといわれ、竹
の皮つきの長さ二十センチ、幅
一・五センチ、厚さ二・三ミリ
の竹べらで遊ぶ遊びである。

遊びの種類も多く、写真の面あ
わせ、かけとり、なげの他に前た
おし、前おこし、ねじり等がある
竹返しは古代の呪術具が遊び道
具として伝わった名残り、女の
子の遊びとなって遊ばれたが、今
では誰も遊ぶ者がいなくなった。

(写真は、笹川にて)

郷土の伝説

(21)

そうあん塚

● 舟川 ● 大家庄 ●

大家庄三枚橋から舟川を通り入善町へ抜ける県道脇の舟川地内に小字和合という所がある。和合の県道近くで舟川が大きくカーブを切っているその左岸近くに、村人が「そうあん塚」といっている一つの塚がある。そうあん塚にこんな話が伝わっている。むかし、えらい人がおられたが、ある日、生きながらにしてソバ粉三合と干柿五個に鐘・太鼓を持って地面を掘り入れ、入られるとき「ロソク火となって燃えて村を守る」と申された。

写真は、そうあん塚

村人は悲しみ泣きながら土をかふせて埋め、その場を立ち去らなかつたという。土の中からは鐘と太鼓の音がして、村人は土に耳を当てて聞いていたが三日三晩音がしていたという。

それから後、村の娘がいとよむ(糸つむぎ)から夜おそく帰ると、塚の上に青白い光が燃



冬將軍がやってくる

屋根雪おろし

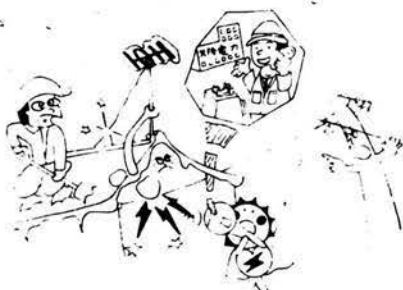
電線に注意!

テレビアンテナ、煙突などが雪の重みで倒れ電線に触れるおそれがないでしょうか。

屋根雪おろしには、電線に注意しましょう。

北陸電力泊営業所

(番三〇〇二八)



おめでた
おくやみ

(昭和五十二年十一月十五日現在)

おすこやかに

(赤ちゃん誕生)

宮崎 不破 政直 長男 政海
宮崎 水島 孝夫 長男 晃
神田町 龜谷 孝 長男 真平

おしあわせに

(結婚)

中三浦	幸町	清水町	松涛町	中道下	平柳一	平柳二	日東町	桜町	旭ヶ丘	小更	高昌	蛭谷	坊	小在池	大家庄	大家庄	大家庄	大家庄	大家庄
青木	小杉	角丸	大蔵	岩田	堀田	畑	橋本	佐々木	南茂	浜浦	土井	谷口	常石	七沢	沢田	坂口	菅田	大沼	大沼
功	邦夫	弘之	整	光博	睦洋	信義	正	宏	俊雄	芳夫	利雄	紀昭	鎮臣	茂雄	勝男	淳一	宣雄	勉	勉
長女	四女	長男	二男	長男	長女	二女	長女	長女	長男	長女	長女	長女	二男	二女	二男	二女	長男	長男	長男
友紀	佑希子	拓郎	論	光一朗	亜希子	美乃	美乃	真理	圭亮	陽子	綾子	和美	史美	紀美	茂美	理智	智	智	智

沼保	沼保	新湊	沼保	沼保	沼保	沼保	沼保	沼保	沼保	沼保	沼保	沼保	沼保	沼保	沼保	沼保	沼保	沼保	沼保	沼保
大村	黒川	岩川	笹川	石井	河内	田中	山田	水島	江島	井守	井守	井守	井守	井守	井守	井守	井守	井守	井守	井守
久美子	謙一	敬子	明子	京子	志子	実子	実子	実子	実子	実子	実子	実子	実子	実子	実子	実子	実子	実子	実子	実子

おくやみ

(死亡)

下横尾	神田町	東下町	中町	月山	越山	長野	羽入	小在池	山三	森司	義賢	義賢	義賢	義賢	義賢	義賢	義賢	義賢	義賢	義賢
長井	佐藤	木村	居村	西村	坂村	近藤	仙崎	九里	森司	森司	森司	森司	森司	森司	森司	森司	森司	森司	森司	森司
(70)	(57)	(72)	(79)	(81)	(82)	(80)	(72)	(69)	(57)	(57)	(57)	(57)	(57)	(57)	(57)	(57)	(57)	(57)	(57)	(57)

おしらせ

12月(師走)

15日 年賀郵便取扱
22日 冬 至
25日 クリスマス
28日 官公庁執務納め

31日 除夜祭

△煤払いV十三日は「すすらい」です。ところによつては「すすき」ともいわれています。新年を迎えるために家具や調度品にためったほこりを掃き清めましょう。

富山職業訓練短期大学校

来年四月開校

一 学生募集一

富山職業訓練短期大学校は、職業訓練法に基づき雇用促進事業団が設置運営する二年制の工科系短大で昭和五十三年四月に開校されます。

△応募要項

生産機械科20名、金属成形科20名、電気科20名、室内造形科20名、無線技術科20名、計100名

△試験科目

富山、金沢、長岡、東京、大阪

△試験日

昭和53年3月10日(金)

△応募資格
(1)学校教育法による高等学校を卒業した者(昭和53年3月卒業見込者を含む。)、またはこれと

同等以上の学力を有すると認められる者。
(2)身体が健全で修学の意志堅固な者。

△願書受付

昭和53年2月13日(月)から3月4日(土)まで(必着)

△試験地

富山、金沢、長岡、東京、大阪

△受験料等

受験料一八〇〇円、入学金不要、授業料年額五五、〇〇〇

相談ごとご案内

△行政相談

日時 毎月第1火曜日
午前10時～午後3時
場所 朝日町福祉センター
相談員 川上嘉一(☎3-0050)

△人権法律相談

日時 12月20日
午後1時～午後4時
場所 朝日町福祉センター
相談員 人権擁護委員
上田憲二(☎2-0127)
佐田祐芳(☎2-2164)
小沢 浩(☎3-3000)

△心配ごと相談

日時 毎週火曜日
午前10時～午後3時
場所 朝日町福祉センター
(☎3-0576)

△交通事故巡回相談

①日時 第1、第3水曜日
午前10時～午後3時
場所 黒部市役所
②日時 第1、第3水曜日
午前10時～午後3時
場所 県魚津総合庁舎内
魚津地方県民相談室

△奨学金

育成資金制度あり(月額一、〇〇〇円)

△学生寮

校内に完備(男子のみ)

△問い合わせ及び入学案内

千九三七 魚津市川縁一二八九
富山職業訓練短期大学校
準備室へ
(☎七六五) 二四一五五二

スポーツ行事

・初心者バドミントン大会
・期日 12月16日(金)・19日(月)
・時間 午後7時30分試合開始
・会場 町民総合体育館
・試合 タブルスで行う。参加者によって、アを組む
・参加費 一人二〇〇円(シヤトル代)当日会場へ持参
・申し込み 当日会場において

スキー教室

参加者募集

◆期日 昭和52年1月28日(土)～30日(月)2泊3日
◆会場 新赤倉スキー場
宿泊一「コルチナ荘」
◆受講対象者 初心者、初級者、中級者(3級程度)

◆受講者
○50名(申し込み順)
○朝日町内に居住又は勤務する者
○全日程を確実に参加できる者

◆参加費 1人 12,000円

◆申し込み

○所定の申し込み用紙に必要事項を記入のうえ、申込金2,000円を添えて申し込む
○申し込み締切後、受講を取り消しても申し込み金は返還しない

◆申し込み、問い合わせ先
朝日町教育委員会事務局
(☎2-1104)

特別養護老人ホーム

舟見寿楽苑

入所申込み受付

入善町舟見地内で建設中の特別養護老人ホーム舟見寿楽苑は、来年四月一日開所の予定です。
これは、身体上、精神上の障害があり、常時介護を必要とする満六十五歳以上の方のための施設です。
入所申込みを受け付けておりますので、早目に役場住民課福祉係(☎三一〇〇 内線二八)までご相談下さい。

保育所の

入所申込み

12月20日まで

年賀状は

十二月二十までに

小包は十二月十五日頃までに、年賀状は十二月十五日から受付します。元旦にお届けするために十二月二十日頃までにお出し下さい。年賀状は泊局区内、富山県内、県外の三方面に分け、紙片をつけて窓口にお出し下さい。
*あて名はくわしくハッキリと

昭和五十三年四月から、お子さまの保育所入所を希望される方は、十二月十日から二十日までの間に、最寄りの保育所へお申し込み下さい。
申込書は、各保育所で配付いたしております。
なお、給与所得者は、昭和五十二年分給与所得の源泉徴収票を二月五日までに提出願います。
詳しくは、最寄りの保育所又は住民課福祉係(☎三一〇〇 内線二八)へおたずね下さい。

みんなの保健

(決められた日時に受けられない方は)
最寄りの会場で受けてください。

< 12 月 >

事 業	対 象 者	日(曜)	時 刻	会 場	対 象 地 区	備 考
母 子 保 健	3 歳 児 検 診	自49年6月生 至49年7月生	20(火)	午後 1.00~3.00	福祉センター	全 地 区 母子手帳 持参
	3 カ 月 児 検 診	52年9月生	22(木)	午後 1.00~2.00	福祉センター	全 地 区 母子手帳 持参
	股関節脱臼検査	52年9月生	22(木)	午後 2.00~3.00	泊 病 院 整 形 外 科	全 地 区 検 査 料 1,200円
	9 カ 月 児 検 診	52年3月生	22(木)	午後 2.00~3.00	福祉センター	全 地 区 母子手帳 持参
	母 親 学 級	妊 婦 全 員	23(金)	午後 1.00~3.00	福祉センター	全 地 区 母子手帳 持参
予 防 接 種	百日咳、ジフテリア 破傷風、三種混合接 種	2 歳 ~ 4 歳 (受けていな い人)	21(水)	午後 1.30~3.00	福祉センター	境、宮崎、筒川、 泊、五箇庄、南保 母子手帳 持参
			午後 1.30~3.00	農業センター	山崎、大家庄、 桜町、南保	母子手帳 持参

< 1 月 >

成 人 病 予 防	健 康 相 談	乳 児 か ら 老 人 まで	6 (金)	午後 1.00~3.00	黒部保健所 泊 支 所	全 地 区
			13(金)	午後 1.00~3.00	小任池公民館	花 房、山崎新、 小任池
	成 人 病 検 診	30 歳 以 上	17(火)	午後 1.30~3.00	羽入公民館	羽 入
			20(水)	午後 1.30~3.00	舟川新公民館	舟川新

これからの健康づくり

——高血圧、動脈硬化に注意——

お正月 - 食べすぎ飲みすぎをやめよう

冬は、高血圧や動脈硬化が原因で死亡する人が多い季節です。ここ十年間の全国統計をみても脳卒中や心臓病など循環器系疾患がふえ続け、有病率をみると昭和四十年に比べ倍増のいきおいです。

ところで高血圧や動脈硬化は、食生活と深い関係があります。

が高まって血液の量がふえ、血圧もあがります。

▽食塩中のナトリウムは、血圧を上げる作用があるので、うす味になること。塩分の多いインスタント食品などは、なるべく減らす。

▽肥満は、血圧を高めるので、摂取エネルギーを制限する。

▽野菜、くだものなど多く含まれるカリウムは、食塩中のナトリウムを誘って体外へ排せつする作用があるので、血圧低下に効果がある。

▽植物性油を豊富にとり、酒はなるべく減らし、たばこは止めるのがよい。

食塩の制限

食塩制限は、高血圧の予防と治療の最大の柱です。

ふつうの食事の場合の食塩摂取量は、一日に一〇〜一五グラム程度です。これに対し高血圧の方は、約一〇グラム、できれば七〜八グラムに制限します。

この七〜八グラムというのは、味覚には感じられないが、自然の食品にすでに含まれている食塩量約一・五グラムを含む量です。ですから、調味料として使える食塩分は、みそやしょうゆなども含めて六グラム前後ということになります。

(次回は、動脈硬化の予防)